

[様式例1] 技術審査基準

指名競争入札における指名業者審査基準

評価項目	選定における着目点
①不誠実な行為	贈賄及び不正行為等に基づく指名停止の有無。その他警察からの排除要請、虚偽の技術資料の提出等
②経営状況	取引停止の事実や不渡り情報等
③安全管理	事故等に基づく指名停止の有無その他労働基準監督署の指導を受け改善を行っていない等
④労働福祉	賃金不払い等による労働基準監督署からの通報があり改善がない等
⑤経営事項	経営事項審査の有効期限切れている
⑥地域特性	〇〇地域内の営業拠点の存在

[評価]

- 1) 指名基準の欠格要件(①～⑤)に該当する場合には、事前に除外する。
- 2) 項目⑥の地域特性は、原則として〇〇地域内に営業拠点(当該工種を施工できる建設業法の許可を有する本社、支店、営業所等)の存在する建設業者とする。

評価項目	選定における着目点	評価		
		A	B	C
⑦手持工事の状況	当該年度の当該工種施工額÷過去〇年度間の当該工種平均施工額			
⑧施工実績	過去〇年間の同種又は類似工事の施工実績 (地域を問わない)			
	過去〇年間の近隣地域内工事の施工実績 (発注機関を問わない)			
	同種又は類似の施工条件(市街地、積雪地等)			
⑨技術者	配置予定技術者の同種又は類似工事の経験			
	配置予定技術者の資格			
⑩当該年度指名回数	参加希望業者(欠格業者除く)の平均指名回数を算定。 当該年度の当該工種指名回数			
⑪工事成績	官庁営繕部発注工事での過去〇年(度)間の全工種の平均点			
	過去〇年度間の表彰			
	平均点が〇〇点未満			
	「工事成績評価」			
⑫安全管理	安全管理措置の不適切により生じた公衆損害事故、工事関係事故に関して評価を行う			
⑬その他	その他の事項			
総合評価	評価項目⑦～⑬での「A」の数等で順位付けを行う。			